令和7年度大阪府・大阪市・堺市・豊能地区公立学校教員採用選考テスト

中学校 理科 解答用紙 (2枚のうち1)

5 得点			
[I]			
(1)	$\frac{3v_0}{g}$	/	
(2)	$h + \frac{9v_0^2}{2g}$	/	
(3)	$\frac{2v_0}{g}$	/	
(4)	$\frac{2{v_0}^2}{g}$	/	
(5)	$-v_0$	/	
[I]			
(6)	$\overline{\mathcal{V}}$ \sqrt{gR}	/	
	$\frac{3}{2}mg$	/	
(7)	$\sqrt{\frac{2mgR}{k}}$	/	
(8)	$\frac{\pi}{2}\sqrt{\frac{m}{k}}$	/	

令和7年度大阪府・大阪市・堺市・豊能地区公立学校教員採用選考テスト

中学校 理科 解答用紙 (2枚のうち2)

5 (続き)

		_	
(9)	小球が点Bを通過する瞬間の小球および台の速度をそれぞれ v , V とする。台の水平面を重力による位置エネルギーの基準とすると、力学的エネルギー保存則より、 $mgR = \frac{1}{2}mv^2 + \frac{1}{2}MV^2$ 小球を放してから、小球が点Bを通過するまでの間、小球と台からなる系には水平方向の外力がはたらかない。したがって、小球と台からなる系の水平方向の運動量保存則より、 $0 = mv + MV$ 2式より、 $v = \sqrt{\frac{2MgR}{M+m}} , V = -m\sqrt{\frac{2gR}{M(M+m)}}$ 小球の速度: $\sqrt{\frac{2MgR}{M+m}} , \phi$ の速度: $-m\sqrt{\frac{2gR}{M(M+m)}}$	/	
(10)	$L\sqrt{\frac{M}{2(M+m)gR}}$	/	
(11)	0	/	
(12)	小球および 台の速度 $2\sqrt{\frac{2gR}{5}}$ $1\sqrt{\frac{2gR}{5}}$	/	